

令和4年度 第5回理事会

日時：令和5年3月18日 13:30～ 場所：ZOOM

出席者：須貝代表理事、君垣理事、柴理事、山河理事、吉田理事、渡邊理事、
国枝理事、野尻理事、服部理事、廣瀬理事、中島理事、林理事、加藤理事
宮園理事、原理事

(欠席：水上理事、安井理事、藤井理事、宇佐美理事、鈴木理事、田原理事、寺倉監事)

会長（須貝）

■医療職臨床関係者教育連携会議

- ・日時：令和5年2月14日（火） 15:00～16:00
- ・場所：平成医療短期大学
- ・参加者：須貝氏
- ・内容

令和4年度教育改革の成果検証と令和5年度施策案について
学生の就職先として、採用時にどのような情報があると有用か？

■入会促進事業（会長が養成校で説明）

- ・岐阜保健大学 短期大学部
令和5年2月20日（月）13:30～15:00
- ・平成医療短期大学
令和5年2月21日（火）10:00～11:30
- ・サンビレッジ国際医療福祉専門学校
令和5年2月21日（火）13:00～14:30
- ・内容：協会・士会の案内プレゼン、入会案内等

■岐阜県リハビリテーション協議会 定例理事会

- ・日時：令和5年3月7日（火）19:30～22:00 オンライン開催
- ・参加者：柴氏、渡辺氏、君垣氏、須貝会長
- ・内容

- ① 事業の進捗状況
- ② 事務局総務より：（組織図の更新 社会保障制度対策を追加）
- ③ 事務局財務より：令和4年度事業、予算執行状況
- ④ リハ普及啓発部より
- ⑤ 地域包括ケア推進部より
- ⑥ 災害リハ対策部より：令和4年度災害対策研修会
- ⑦ 広報部より：ホームページ作成に関する事項
- ⑧ リハビリ施設情報交換会

- ⑨ 社会保障制度対策部 診療報酬、介護報酬改定情報の確認
- ⑩ 各士会との連携・情報共有 (PT、OT、ST)

・議題

- ① 令和5年度事業・予算案
リハ普及啓発部、地域包括ケア推進部、災害リハ対策部、広報部
社会保障制度対策部
- ② 定款の変更案について (代議員に関する規定を定款に追加)
- ③ 各事業部の送金機能について

■47 都道府県委員会

- ・日時：令和5年3月11、12日
- ・場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンターホール
- ・参加者：須貝会長、山河氏 (3/12 午前のみオンライン参加)
- ・内容
 - ① 倫理委員会
 - ② 国際部、A P O T C 実行委員会
 - ③ 地域社会振興部
 - ④ 制度対策部
 - ⑤ 教育部
 - ⑥ 組織率向上対策委員会
 - ⑦ 女性会員参画促進委員会
 - ⑧ 運転と作業療法委員会
 - ⑨ 「よんぱち」移行後の運営について
 - ⑩ 士会活動報告「ダイヤモンドを探せ」神奈川、石川、徳島、秋田、奈良、福岡士会
 - ⑪ 士会活動振り返りシートからの情報交換
- ・次回：令和5年6月10日 (土) Web 開催予定
- ・その他：年3回オンライン開催、年1回は対面開催 (9月の予定)
9月はハイブリットであり、オブザーバーはオンライン参加可能。
オブザーバーの ZOOM 出入りはフリーな様子
→士会の各部局で関連するところは参加できるとよいが。

■岐阜県理学療法士連盟主催「理学療法の未来を考える会セミナー」参加

- ・日時：令和5年3月3日 (金) 19:00~20:00
- ・場所：オンライン
- ・参加者：須貝氏
- ・内容：「理学療法士と政治参加」 講師：田中まさし参議院議員

■長屋県議会議員への推薦状について（岐阜県リハビリテーション協議会）

岐阜県議会選挙へ立候補予定の「長屋光征氏（現職）」（選挙区：岐阜市）より、岐阜県理学療法士連盟および、岐阜県リハビリテーション協議会あてに、4月に地方統一地方選挙において推薦を受けたい旨の依頼あり。

リハ協議会としてはOT・ST士会の賛同が得られれば、推薦状を出す方針。

急ぎの案件につき、士会三役で協議したところ、賛成多数により協議会に承認を出した。

事業部（吉田）

活動なし

令和5年度から「こども福祉機器展」の活動を事業部で行うことになった。

学術部（中島）

6月の総会抱き合わせ研修会

<身障領域>

- ・講師：吉井俊英氏
- ・所属：しずさと診療所
- ・内容：整形関連の評価と基礎知識（仮）
- ・講義時間：2時間予定

<精神領域>

- ・講師：田邊友也氏（Ns）
- ・所属：精神医療サポートセンター 訪問看護ステーションいしずえ
- ・内容：薬物療法の基礎知識（仮）
- ・講義時間：午前2時間、午後2時間の予定（先生からの希望）

<老年期領域>

- ・講師：井上忠俊氏（OT）、左高治香氏（ST）
- ・所属：平成医療短期大学、指定訪問看護ケアピット
- ・内容：嚥下と作業療法（仮）
- ・講義時間：4時間予定

<発達領域>

- ・講師：伊藤佐奈美氏（仮）
- ・所属：中部大学
- ・内容：講義とディスカッション（仮）
- ・講義時間：2時間予定

地域リハ推進部（藤井）

■作業療法士派遣事業

以下、前理事会報告からの情報更新

① 2023 年度各務原市総合事業「訪問サービス C」の OT 派遣開始

- ・日時：詳細未定
- ・頻度：1 人の対象者につき 6 か月間に約 10 回（1 回 60 分以内）の介入
（他県に比べて回数が大幅に多い）
- ・選任：PT 同様、一旦は市内に勤務または在任する OT を選任したい。

問題点は、人材育成研修会受講と MTDLP 基礎研修終了を併せもつ会員数が見当たらないこと。市内に勤務する OT が総合事業に関する一般常識を知り得ない可能性がある。訪問リハビリテーションと同様のサービスといった誤った理解があると、医師の指示がないのにも関わらず身体接触を伴う等の事故が予測される。

- ・対策：急遽、こちらから出向いて短時間での人材育成を開始する必要がある。

② 地域ケア会議

大垣市、岐南町、山県市の地域ケア会議出席者を選任する。訪問サービス同様、こちらから出向いて短時間での人材育成を開始する必要がある。大垣中央病院へ出向く予定（詳細未定）。

■日本作業療法士協会関連研修会

Cブロック研修会第6回

- ・開催日：2/16（オンライン開催）
- ・担当：君垣氏

■認知症関連の人材育成の開始に向けた県庁訪問

- ・担当：君垣氏、井上氏
- ・日時：3/9 14：00 岐阜県庁高齢福祉課
- ・内容：2023 年度補助金事業（25 万枠）として、認知症に関連する人材育成事業を実施する予定。

■活動報告および会計について

活動報告は全員の対象者から聴取済。領収書はあと 2 人分が未回収だが、目処は立っている。総務部、財務部と情報を合わせながら進めていく。

副会長（君垣）

■岐阜県高齢福祉課へ訪庁

- ・日時：令和 5 年 3 月 9 日 14：30～15：30
- ・内容：岐阜県での認知症研修会を開催するにあたり、岐阜県補助金事業開催の内諾。

■認知症研修会の流れ

- ・研修内容：急性期～地域で活躍している OT より事例を通して学ぶ場を作る

講師：①急性期 ②回復期 ③老人保健施設（長谷川氏） ④デイサービス（加藤氏）
⑤訪問 ⑥転倒予防・家族指導（井上氏）

機関紙編集部（宇佐美）

<令和4年度機関紙>

令和3年度投稿分および令和4年度投稿分を掲載予定。令和4年度投稿分については、今後査読および修正を進め5月の発刊と発送を目指す。

令和3年度分は2題（査読、修正済）、令和4年度分は投稿済4題と投稿待ち1題。

生涯教育部（林節）

2023年度より、岐阜県士会主催の臨床実習指導者講習会は年1回開催

- ・会場：岐阜保健大学
- ・開催日：令和5年7月8～9日
- ・方法：オンライン開催
- ・書類担当：平成医療短期大学

事務局（山河）

■会員情報部

- ・退会者11名（1月末～3/18）
- ・会員数618名（休会者含む）自宅会員74名
- ・施設数173施設、新規入会者数1名
- ・会費納入582名（92%）
- ・会費を2年間滞納者9名

■IT部

①メール配信状況

- ・他団体研修案内14件
- ・事務局からの案内2件

②新年度より新メールフォーム導入

■総務部管轄の活動申請における課題と対策

- ・年度末にお願いしている委員活動報告の到着の遅れ
→定期的に確認メールをする。
- ・理事会などの会議において途中退席した参加者が活動申請を失念してしまう
→途中退席される方には、チャットで連絡をもらう。対面での理事会が再開されれば、解決できる。Zoom機能を利用して参加人数や参加者の時間が確認できる。

- ・年度末に活動した会員へ領収書サインと返送を依頼しても、期日までに届かない
→投函完了の報告ができるようにシステムを作る。
- ・総務部管轄の委員活動と地域リハ推進部の委員活動の区分が曖昧
→口頭や紙面で区分について確認できる仕組みを作る
- ・理事会がオンラインになったことにより、会計報告事務処理の流れが十分に理事に伝わっていない。

■総務部管轄の活動申請における課題

- ・活動申請方法の明確化
- ・指定活動とそれ以外の活動に分ける
- ・2,000円未満の支払いが複数ある場合は、アマゾンギフト券での支給を検討
→各部局でもアマゾンギフト券での支払いを検討されている方はご連絡を。

■新人オリエンテーション

令和5年5月21日 ハイブリット開催

令和5年3月23日に国家試験の合格発表→5月初旬に、県内3校を卒業し県内に就職する方へ入会案内を送付

■総会議案書編集関連

期日までにオンライン上で入力をお願いしたい。

■クレジットカード決済の導入

- ・東海北陸学会会費徴収に利用予定。初期費用なし。
- ・1件当たりの手数料は決済金額の3.5%
→今後の県士会研修会の費用を徴収する際にも活用できる。

地方局（西濃：安井）

■西濃 OT 症例検討会

西濃の若手 OT による発表（西濃 OT グループ LINE で 2 演題募集）

- ・日時：令和5年5月12日（金）19:00～
- ・会場：サンビレッジ国際医療福祉専門学校（対面予定）
- ・発表者：西美濃厚生病院3年目、大垣中央病院1年目
- ・事前参加申し込みは不要
- ・広報：県士会メール、グループLINE

地方局（中濃：原）

活動なし

地方局（飛騨：野尻）

活動なし

財務部（宮園）

■領収書の書式を提示

領収書の書式をパソコンで作成し、県士会の印を押してコピーを保管のうえ、領収書を発行する流れとする。

■振込用紙の控への扱い

法律上は振込の控えそのものが領収書として機能するが、領収書は希望者には発行している。これまで通り回収せず発行してもよいか？

→払い込み書が個人宛ではなく職場宛となっているため、払い込み書の控えを個人が領収書として利用することは難しい。

■PDF化したデータによる領収書送付

今後の可能性の一つとして提案する。領収書のメールでの発送についても郵送料等の節約にもつながり、いつでも発送できるなどのメリットからご検討頂いてもよいかと…。

■長尾会計事務所訪問

- ・令和5年2月14日 13:30～16:30（12月締め会計帳簿の入力状況の確認）
- ・令和5年3月21日 13:30～
- ・3月末までに会計資料を完成させ、4月上旬の会計監査実施に向けて進めていく。

現職者研修部（森島）

■講師謝礼金規定に関して

これまで一律で支払っていたが、今後は県士会の規定にのっとり、認定OTはBランク、大学教授はAランクで支払う。

これにより、MTDLPの講師の一部へ不足額を追加で支払う予定。

■現職者選択研修（身体障害）

- ・日時：令和5年2月26日
- ・参加者数：19名

これまでは30名近くの参加者がいたため、やや少ないように感じた。

《検討事項》

- ・今後参加者の増加を図るためにはどんな工夫が必要か？
- ・広報は2か月前に行うが、もっと早いほうがよいか？
→2か月前に行うなら、忘れてしまうことがあるため複数回の広報が必要。
→オリエンテーションや、総会の際に年間スケジュールを提示してはどうか？

総会運営部（国枝）

■議案書一斉確認作業

- ・日時：4/22（土）14:30～

・場所：平成医療短期大学

■総会会場での喫食について

感染対策を行ったうえで、昼食をとりながら行う。

東海北陸学会（加藤）

■進捗状況：運営会議を10回開催

■主な活動状況

①事務局関連

・学会HP公開 順次更新

・学会ポスターが仕上がり、3月末から4月上旬に発送予定

・後援名義依頼文書作成・4月発送予定

・学会費：東海北陸地区会員 8,000円、非会員（OT）13,000円、他職種 3,000円
学生 500円 一般は無料

・学会費支払い方法：銀行振り込み、クレジット、PAYPAYP 利用

・講師依頼文書発送予定

②学術局関連

・学術内容プログラム内容決定

・演題採択 募集要項作成

・査読

・座長依頼

③運営局関連

・イベント企画案を作成中

・実行委員の依頼

■今後の予定

・ポスター発送作業

・第11回運営会議 令和5年4月18日（火）19:00～

・必要に応じて部局会議を開催